

2016 年度精密工学会北陸信越支部学術講演会ベストプレゼンテーション賞受賞者

1. (A12) 長岡工業高等専門学校 金子健正  
デュアルサーボ送り機構を用いた微細放電加工
2. (A22) 新潟大学大学院 小野寺史弥  
ステンレス SUS304 のタップ加工に関する研究
3. (A34) 金沢大学大学院 吉松治輝  
スピニングツールの旋削加工特性に関する研究—工具回転による切削特性への影響—
4. (B14) 長岡技術科学大学大学院 木村正孝  
超音波カッターによる樹脂素材切断時に生じる加工応力の可視化
5. (B24) 金沢大学 橋本洋平  
両面研磨におけるウェハ挙動の検討 —キャリア駆動条件とウェハ回転数の関係—
6. (B33) 金沢大学大学院 新谷正義  
コーテッド超硬工具を用いたバニシング加工 —残留応力による仕上げ面の評価—
7. (C13) 新潟大学 Pramudita Jonas Aditya  
動的荷重下における長骨骨折の評価基準の開発
8. (C21) 新潟大学大学院 渡辺敏博  
広視野レーザ干渉計を用いた円筒表面ナノ形状測定手法の開発
9. (C31) 金沢大学大学院 本多拓人  
パラレルメカニズムを用いた NC 電解加工
10. (D14) 富山県立大学大学院 澤侑希  
レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿を基にしたキットの教育利用に関する研究 —段ボールの加工特性を活かした立体的なキットの製作法に関する提案
11. (D24) 金沢工業大学大学院 岩田尚純  
体内固定器具用被膜の摩耗に関する研究
12. (D32) 金沢大学大学院 藤井祥太  
産業用ロボットを用いた供試体作成作業の自動化

受賞者の皆様おめでとうございます。これを機に研究活動や就職活動が活性化することを祈っています。なお、賞状は後日支部事務局から担当教員宛に郵送させていただきます。